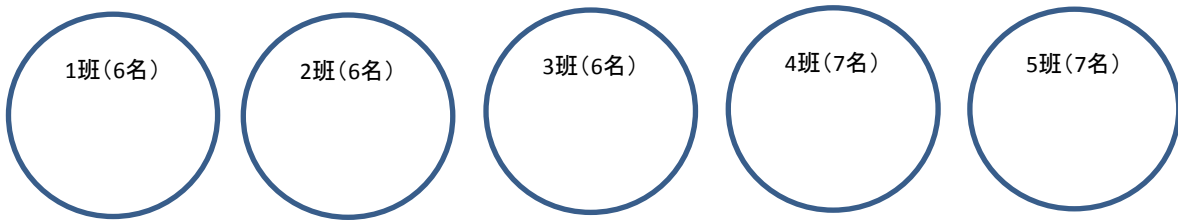
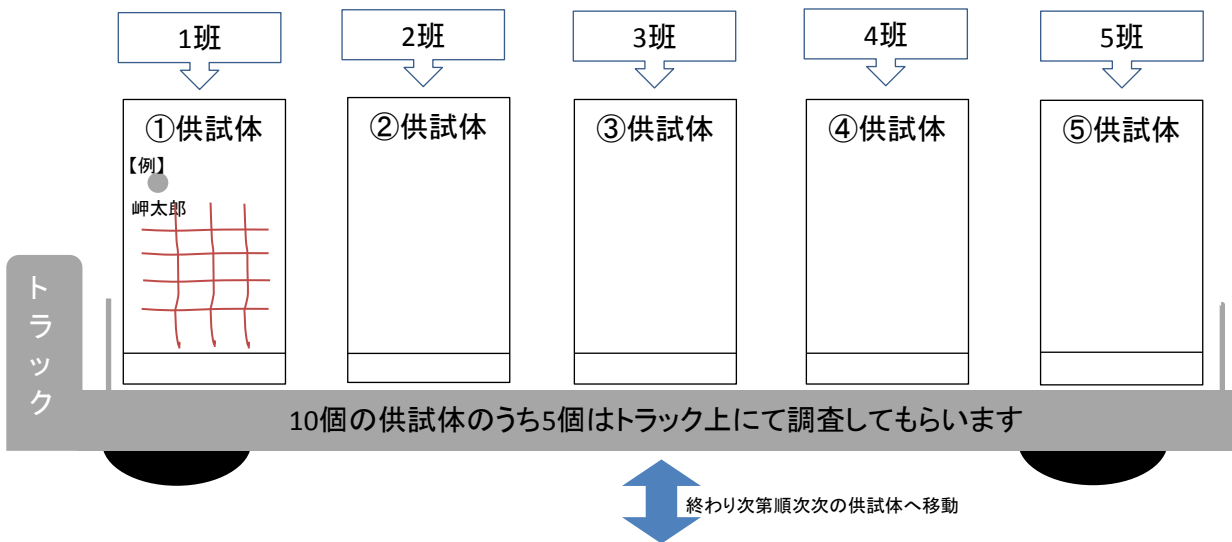


【 6/8実技講習のながれ 】

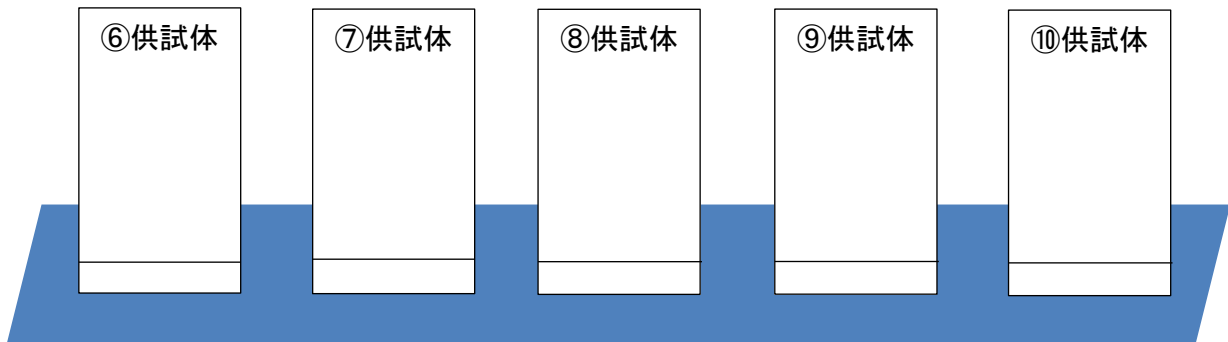
- ① 受講者を5班に分けます。(受付にて配布したカードホルダーを装着してください)
実技講習は班単位で協力し行ってください。



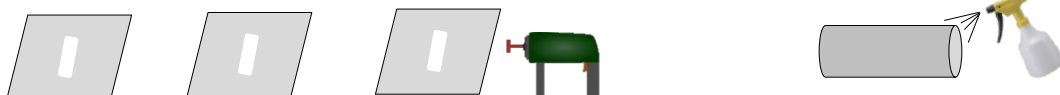
- ② 各班で供試体(2体分)を鉄筋探査・中性化試験(ドリル法)をおこなってもらいます
※鉄筋探査機は1台のみなので終わり次第順次次の班へまわしてください(1班からはじめます)
 鉄筋探査は鉄筋部にチョークでマーキングしてください(2体共)
 ドリル法は、削孔部下に受講者名をご記入ください(試験紙は写真撮影後所定のゴミ袋へ廃棄してください)
 1班・3班・5班はトラック上の供試体から調査してください



2班・4班はブルーシート上の供試体からはじめてください



ドリル法が終わり探査機待ちの班は、Tカットのデモおよびコアの中性化試験を実施してください



- ③ 高松港(約20分)へ車にて移動する(できるだけ乗り合わせてください)



(別紙2参照)

調査地①

目視(ひび割れ・鉄筋・ジャンカ) 打診調査をおこなう

スパン①～③(目地ごと)までのうち班ごとに2スパンを選択し目視・打診調査を行う

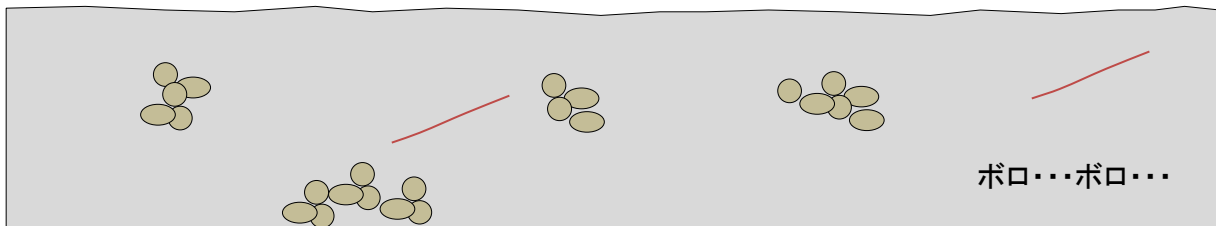
各班に以下のものを貸与いたしますので、調査してください。

(黒板・デジカメ・クリップボード・スケッチ用資料・クラックスケール・パルハンマー・マスキングテープ)

バレル③	バレル②	バレル①
------	------	------

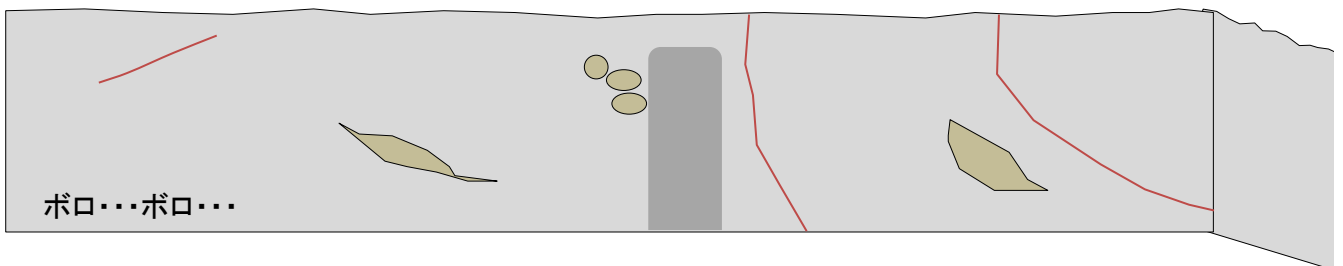
- ④ 調査地②へ車で移動(5分)停車後徒歩5分(別紙2参照)

写真撮影・状況確認・劣化要因の確認・調査項目をあらいだし、根拠を試験課題として提出していただきます。



- ⑤ 調査地③へ車で移動(5分)(別紙2参照)

写真撮影・状況確認・劣化要因の確認・調査項目をあらいだし、根拠を試験課題として提出していただきます。





※調査実施場所へは高松市中央卸売場(高松市瀬戸内町30-5 TEL:087-862-3411)が目印となります。